

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel :0852-36-8188

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

[]は無症状病原体保有者を再掲

結核が7件[1](出雲圏域1件、益田圏域4件[1]、隠岐圏域2件)、腸管出血性大腸菌(O157)感染症が2件(松江圏域1件、隠岐圏域1件)、日本紅斑熱が3件(出雲圏域2件、益田圏域1件)、レジオネラ症が1件(浜田圏域)、後天性免疫不全症候群が1件(出雲圏域)、侵襲性肺炎球菌感染症が1件(松江圏域)報告されています。

* 週報告医療機関からの報告患者数(4週換算)：7月1,332件 8月1,051件 9月1,007件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週当たり定点当たり報告数

- インフルエンザ :(1.0)。出雲圏域で第36週[1.3]及び第37週[2.0]に定点当たり1.0人を超えています。9月中旬以降は散発になっています。10歳以上と成人で患者報告数が多くなっています。
- RSウイルス感染症 :(2.7)。8月から比べ患者報告数が倍増しており、出雲圏域(6)及び益田圏域(6)で特に多くなっています。2012年から全国的に9月に増加する傾向がありますが、本年も同様の傾向です。本県の2014年9月の件数は62件であり2012年9月の120件、2013年9月の204件に比べると少ない状況です。
- A群溶連菌咽頭炎 :(8.3)。松江圏域(19)及び隠岐(17)で特に患者報告数が多くなっており、浜田圏域(5)及び出雲圏域(4)でもやや多くなっています。本県の定点当たりの患者報告数は全国的と比較して多い状態です。
- 感染性胃腸炎 :(17.7)。患者報告数が少ない時期ですが、大田圏域(39)、松江圏域(24)及び出雲圏域(20)で患者報告数がやや多い状態となっています。
- ヘルパンギーナ :(3.4)。7月上旬をピークに大きく減少しています。出雲圏域(7)の患者報告数は横ばいですが、益田圏域(5)ではやや増加しており、松江圏域(3)では大きく減少しています。
- 流行性耳下腺炎 :(2.4)。県内全域から患者発生報告があり、特に益田圏域(11)で患者報告数が増加しています。全国的には患者報告数が少ない状態が続いていますが、本県では今後更に患者報告数が増える可能性があります。

過去5年間の発生推移(2009年9月～2014年9月:月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎の患者報告が5件あります。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が14件、性器ヘルペスウイルス感染症が1件、尖圭コンジローマが4件、淋菌感染症が7件の患者報告があります。

5) 基幹病院報告

無菌性髄膜炎 2013年の本県の患者報告数は全国と比較して多い状況でしたが、本年は全国と同様に患者報告数が少ない状態です。

薬剤耐性緑膿菌感染症 本年の合計は7件で、過去8年の年平均6.4件を超えています。

2. 病原体検出情報(8月～9月までの検出結果)

第36、37週に出雲圏域でインフルエンザウイルスA香港型(AH3)が検出されています。ヘルパンギーナからはコクサッキーウイルスA5、A10型が検出されています。手足口病は散発的な発生ですが、コクサッキーウイルスA6型、A10型が検出されています。無菌性髄膜炎の散発例からコクサッキーウイルスB1型(中部)、エコーウイルス6型(西部)が検出されています。感染性胃腸炎からはサポウイルス、A群ロタウイルス、ノロウイルスG2、腸管アデノウイルスなど種類のウイルスが検出されています。

2014年8月から2014年9月までの診断名別病原体検出数:島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

診断名	アデノ		コクサッキーA				コクサッキーB		エコー	パレコ	インフル	ニヒト	ヒト	腸管アデノ	A群ロタ	ノロ	サポ	風しん	合計
	1	2	4	5	5	6	10	1	4	6	1	AH3				G2			
インフルエンザ												5							5
咽頭結膜熱			1																1
感染性胃腸炎				1				1		1				1	2	1	3		10
手足口病						1	1												2
ヘルパンギーナ					1		3												4
咽頭炎							1	2											3
肺・気管支炎												1							1
熱性疾患	1	1			1				2				1						6
発疹症							1												1
無菌性髄膜炎								3		1									4
先天性風しん症候群																			3

詳しくは、ホームページ <http://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/kansen/> をご覧ください。

島根県感染症発生動向調査情報 (定点把握疾患 月集計)

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2014年 9月

平成26年9月1日～平成26年9月28日

区分	県		圏 域 別							年 齢 区 分										報告数推移 (今月)							
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	6月	7月	8月	9月
インフルエンザ定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																	
インフルエンザ	37	21	16	-	1	36	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	3	2	13	16	14	1	6	37	
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																	
RSウイルス感染症	62	32	30	11	-	31	-	1	19	-	13	16	18	8	5	-	1	1	-	-	-	-	-	5	5	33	62
咽頭結膜熱	26	13	13	8	-	12	-	1	5	-	-	3	7	4	3	1	1	3	1	-	1	1	77	52	45	26	
A群溶連菌咽頭炎	191	85	106	131	4	22	-	16	1	17	-	-	3	5	20	34	30	26	16	16	15	18	8	343	252	144	191
感染性胃腸炎	407	210	197	170	21	102	77	12	25	-	5	48	91	34	41	31	30	20	16	21	18	37	15	835	534	485	407
水痘	35	25	10	14	-	9	6	6	-	-	1	4	10	4	7	5	2	1	1	-	-	-	-	101	37	47	35
手足口病	37	22	15	6	2	15	6	1	7	-	-	3	17	8	4	1	2	1	-	-	-	1	-	28	37	27	37
伝染性紅斑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-
突発性発疹	63	35	28	40	3	12	4	1	3	-	3	32	27	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	57	67	73	63
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
ヘルパンギーナ	79	42	37	20	3	37	4	14	1	-	3	20	31	10	8	1	4	2	-	-	-	-	-	153	302	161	79
流行性耳下腺炎	55	28	27	1	3	4	7	1	33	6	-	-	1	5	19	11	8	4	2	2	2	1	-	10	26	21	55
眼科定点数	3			1		1		1																			
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	5	3	2	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	3	-	2	-	5
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-				
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-
無菌性髄膜炎	3	1	2	-	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	6	2	2	3
マイコプラズマ肺炎	6	2	4	-	-	1	3	2	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	11	11	4	6
クラミジア肺炎	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	2	-	-

月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

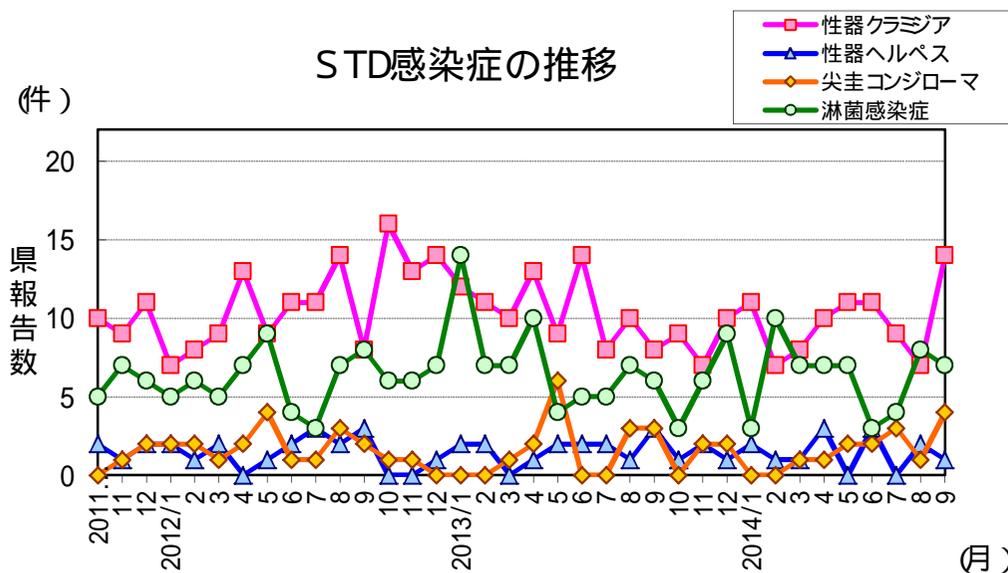
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2014年 9月

平成26年9月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9月
STD定点	6			2	2	2	0									6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
性器クラミジア感染症	14	9	5	8	1	5	-	-	3	6	4	1	-	-	-	8	9	7	10	11	7	8	10	11	11	9	7	14
性器ヘルペスウイルス感染症	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	1	2	1	2	1	1	3	-	3	-	2	1
尖圭コンジローマ	4	4	-	2	-	2	-	-	-	1	2	1	-	-	-	3	-	2	2	-	-	1	1	2	2	3	1	4
淋菌感染症	7	4	3	3	2	2	-	-	-	2	3	1	1	-	-	6	3	6	9	3	10	7	7	7	3	4	8	7
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	42	23	19	3	7	31	1	1	-	-	-	-	4	7	30	32	43	31	33	39	41	37	36	42	42	39	43	42
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	4	1	2	1	-	2	1	-	1	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	2	1
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

